

登録コード	A3455300	開講年度	2026				
授業科目	緑地設計製図				担当教員	上原 三知	
英文授業名	Landscape Planning Basics						
単位数	2	講義期間	後期(前半)	曜日・時限	金曜・1時限 金曜・2時限 金曜・3時限 金曜・4時限 金曜・5時限	対象学生	3年生
講義室	第1実験実習室		授業形態	講義	遠隔授業科目		備考
信大コンピテンシー	非該当						
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素				【授業の達成目標】		
	2 0 2 2 Aカリ, 2 0 2 1 Aカリ, 2 0 2 0 Aカリ, 2 0 1 9 Aカリ						
	【2022年度以前加付対象】専門的な知識や研究能力を修得している				実際の設計課題を実践することで、歴史的な造園、ランドスケープデザインの事例の価値や意義を理解できるようになる。		
	2 0 2 6 A3 編 (24A), 2 0 2 5 A3 編 (23A), 2 0 2 4 Aカリ, 2 0 2 3 Aカリ						
	【2024年度以前加付対象】専門的知識や研究能力を基礎としての確かな情報を収集・理解し、発信できる能力を修得している。				実際の設計課題を実践することで、歴史的な造園、ランドスケープデザインの事例の価値や意義を理解できるようになる。		
(2)授業で学べる「テーマ」	地域運営、健康長寿						
(3)全学横断特別教育プログラム							
(4)授業の概要	造園デザインは自然環境の多様な要因の組み合わせを改造して、快適な戸外生活空間を工学的技術と芸術的感覚を結合させて計画するものである。具体的な場所を対象とし、公園計画のプロセスを追い、各自が公園を計画する。						
(5)授業計画	第1回：現地調査 解析 構想作り 第2回：基本方針、及び空間構成の検討 施設のイメージの作成 第3回：既存の公園見学 第4回：造成計画 動線計画、施設計画 植栽計画 の作成 第5回：基本計画のまとめ 第6回：完成予想模型作製 第7回：完成予想模型完成 第8回：成果のプレゼンテーション / 授業アンケート ＊1回：4時間（2時間×2コマ）、合計32時間で実施						
(6)自主学習の指針	自身で様々な作品や事例についてWEBで調べたり、現地を訪れるなどして自主学習を進めてください。						
(7)成績評価の基準	第5回の基本計画段階での中間発表、および最終プレゼンテーションの内容で成績評価を行う。秀：90点以上、優：80～89、良：70～79、可：60～69、不可：59点以下。なお、出席回数が規定数に満たない場合は不可となります。						
(8)事前事後学習の内容	授業計画に示された内容に沿って、参考書等を活用し事前学習を行ってください。また、講義で配付する資料を活用し事後学習を行ってください。それぞれ1時間以上を目処に行ってください。						
(9)テストやレポートの予定	(8)成績評価の方法によって実施する。						
(10)成績評価の方法	各自が制作した課題作品に対し、評価を行う。						
(11)質問、相談への対応および連絡先	上原三知:ueharam@shinshu-u.ac.jp						
(12)履修上の注意	特になし						
【教科書】	上原三知：エコロジカルな環境設計の手引-1974 年より生き続けるエコビレッジ英国CAT と地域伝統技術に学ぶ持続可能な環境デザインの実践・活用マニュアル-,ブイツーソリューション						
【参考書】	『はじめてのランドスケープデザイン』 学芸出版社						